



# 新ゴリラ日記



vol.58

2022年2月

## ＊ 最近の変化 ＊

数か月前から、時々モモタロウがゲンキにマウントする様子が観察されています。担当者が確認できている限りでは、まだごく短時間のマウントで、交尾には至っていない状態です。キンタロウが生まれる前、ゲンキは発情すると、とても積極的にモモタロウに対してアピールしていました。現状はまだその頃ほどのアピールはありませんし、モモタロウの反応も当時と比べると薄いです。ただ、キンタロウも3歳を過ぎ、そろそろゲンキの発情が戻ってきてもおかしくない時期に入ってきています。現状は、少しずつ発情回帰の兆候が見えてきているのかなと思っています。ゲンタロウを産んだ後は、発情回帰まで6年もかかったので、今回はそこまで長くかからず一般的な期間で発情が戻ってきてきそう…というのは嬉しいことです。まだ、すぐに妊娠ということにはならないと思いますが、焦らず静かに見守って頂ければと思います。

またつい最近、モモタロウが体を震わすような行動が観察されています。これは、以前からモモタロウが交尾をする際に見せる行動です。今回はゲンキの発情ではなく、ゲンタロウのオスとしての成長が原因ではないかと思っています。もう少しゴリラたちの様子を観察した後で、また改めて説明しようと思っていますので、お待ちいただければと思います。モモタロウの健康には、現在特に問題はありませんのでご安心ください。



↑2017年6月、発情して必死にアピールするゲンキと戸惑うモモタロウ(〜)

## ✿ 気分に合わせて… ✿

夕ごはんの際は、ゴリラたちにいろんな部屋に慣れてもらうため、定期的に入る部屋を入れ替えています。モモタロウが小さい方の部屋に入る時は、以前から嫌がって小さい部屋をもう1つ開放しないと入ってくれなかったのですが、今年の冬、それでも入らなくなりました。さらに可能な限り部屋やグラウンド、シュート（部屋間をつなぐ動物用通路）を開放しても動いてくれない日もありました。作業の順番なども工夫して、今は比較的にスムーズに移動してくれるようになりましたが、どうやら今はもう1部屋ではなく、シュートを開けてほしいということがわかりました。モモタロウの要求を読み取って、うまく動いてくれる方法がわかるまで試行錯誤するのは大変ですし、日によってちょっと気分が変わることもあるので苦労しますが、スムーズに動いてくれた日は、ちょっといい気分になります♪



↑シュートで牧草を食べるモモタロウ。下のキーパー通路には食べこぼしが降ってきます…

## ～今回の一枚～

### 「絵になるモモタロウ」

ある日のモモタロウ。いつものようにドンゴロスを敷いて座っているだけの後ろ姿ですが、日差しもあいまっていい雰囲気の写真になりました。まだ寒い日が続きますが、日差しが暖かい日などは少しずつ春が近づいていると感じられる季節になってきました。

